

## 中部船用工業会 第148回理事会

日時 令和2年1月20日(月) 15:30~16:30  
場所 名古屋港湾会館 3階 第7会議室  
出席者 20名(うち、理事19名)

### 議事概要

事務局から、理事総数26名中、出席理事19名、委任状提出7名で、本理事会が成立していることの報告があった。

開会にあたり、小松会長から

「新年を迎え、お忙しい時期にお集まりいただき、ありがとうございます。

令和二年のお正月は例年になく、温かいお正月でしたが、年末のゴーン被告の逃亡・新年早々のイランとアメリカの問題と大揺れの年明けとなりました。

今年はオリンピック・イヤーでスポーツ界は盛り上がりを見せていますが、暖冬の影響で雪が降らなくて、多くのスキー場がオープン出来ずにいるようで、夏のオリンピック期間の猛暑を心配する声も出ています。

また、世界経済は減速していると言われていますが、アメリカは大統領選挙がある年は景気を落とさないと言う経済学者もいるようです。

アメリカ経済に左右されることが多い我が国では、人手不足、働き方改革の推進、自然災害もリスクとして考える必要がある中、我々会員企業にとって良い年となるように願います。

当工業会は会員皆さまに少しでもお役に立つ、いろいろなご案内やご提案を前年に引き続き提供できるように関係省庁、関係団体と連携して進めてまいりますので、ご協力よろしく願いたします。」

との挨拶のあと、会長が議長となり議題に沿って議事が進められた。



## 議題1、令和元年度 予算関係

事務局から、

収入の部：4月から12月までの決算額及び3月末までの見込額の報告と説明

支出の部：4月から12月までの決算額及び3月末までの見込額の報告と説明

なお、元年度は4月から7月まで、二人体制で事務局を運営させていただいた関係から人件費がかさんだが、何とか次年度への繰越金を確保し決算できる見込みであると報告があった。

## 議題2、令和元年度 活動状況及び令和2年度 活動計画

事務局から、

本年度、4月から12月までの活動状況及び3月までの活動予定の報告

2年度、1月現在の年間活動計画の報告

令和2年度の主な行事予定

4月22日(水) 「 中部船用工業会 第149回理事会 」  
名古屋市港区 青木 会議室 16:30～

6月22日(月) 「 中部船用工業会 第49回定期総会 」  
名古屋港湾会館 15:00～

同日 「 日本船用機関整備協会中部支部 第22回通常総会 」  
名古屋港湾会館 13:30～

11月9日(月)～10日(火) 「 愛知地方大会及び第150回理事会 」  
愛知県(場所未定)

1月18日(月) 「 第151回理事会及び新年賀詞交歓会 」  
名古屋港湾会館 15:30～

## 議題3、令和2年度 表彰関係

事務局から、前回(9月)の理事会で令和2年度の海事関係功労者表彰候補者をご報告し、その後、各候補者に推薦の諾否等の確認を行った。

結果、国土交通大臣 海事功労表彰候補者は、ご事情により2年度の推薦を見送ることとなり、替わって小松会長を候補者とするごこととしたい。

また、中部運輸局長 海事功労表彰候補者 7名、運輸支局長 海事功労表彰候補者 1名は前回ご報告のとおり、推薦することとしたい。

今日現在、事務局へご連絡いただいている中部船用工業会会長表彰の候補者は、海事功労 1名、永年勤続 3名である。

なお、大臣・局長・支局長・会長 表彰に係る、永年勤続表彰の候補者については、事務局では把握しきれないので、皆様の会社等で候補者がおられたら、大臣表彰は運輸局の締め切りが2月中旬となっている関係で早急に、他の候補者は、2月末までに事務局まで報告

願いたい。との報告・説明があり、了承された。

会長からは、永年勤続表彰の候補者がおられたら、一人でも多くの方を表彰させていただきたいので、是非とも事務局へ連絡願いたい旨の発言があった。



#### 議題4、会員の動き

事務局から、前回（9月）理事会で報告された以降の会員の動きについて報告があった。

1、退会

2、入会

3、代表者等の変更 静岡ヤンマー 株式会社 静岡市清水区由比寺尾831-2  
新：代表取締役社長 大竹 裕  
旧：取締役社長 大竹 裕

4、令和2年1月1日現在 会員数

・正会員 64社 ・賛助会員 4社 合計 68社

#### 議題5、次期（令和2年度から2年間）役員体制

事務局から、現在の役員は平成30年6月の総会で選出され任期は2年で、今年（令和2年）6月の総会時までとなっており、今年の総会は役員の改選時期となります。

については、現在の役員メンバーで次期もお願いしたいが、皆様もお忙しいですからご事情で辞退したい等の方がお見えになりましたら、次回（4月）の理事会で役員メンバーを最終決定し、6月の総会に諮らせて頂く予定となっておりますので、それまでに事務局へご連絡願います。

会長から、役員の皆様はお忙しいことと思いますが事務局から提案のあったメンバーで、次期もやっていきたいと考えますのでご協力方お願いします。

## 議題6、その他

### 1) 人材確保・育成に関する取組事例の募集

中部運輸局では、HPで運輸関係事業の人材確保・育成に係る取組事例を掲載し、他の運輸関係事業者へ情報を提供している。今般、多くの好事例を募集中である。

応募期間：令和元年12月11日～令和2年2月21日

国土交通省 海事局では、女性活躍に積極的に取り組んでいる海運・造船・船用工業事業者や、これら海事産業で活躍する女性の声を紹介する、「輝け！フネージョ★」プロジェクト（海事産業における女性活躍推進）に取り組んでいる。

運輸局・海事局、両取組事例において船用工業関係の取組好事例の紹介が少ないため、皆様の会社等で好事例があったら、是非とも事務局まで連絡願いたい。

### 2) 中部運輸局主催「中小造船業・船用工業 経営技術セミナー」の開催

令和2年1月27日（月）中部運輸局 11階 会議室 13：30～

第1部 中小企業の人材不足への対応

第2部 生産革新に向けた支援技術の開発動向

（産学連携で研究開発した作業用アシストスーツ実機による体験会）

船用工業関係者の参加が少なく、興味のある方は是非参加願いたい。

参加申し込み期限は過ぎたが、席に余裕があり参加可能である。

### 3) 船用機関整備士 資格検定試験結果

令和元年度 1級・2級・3級 船用機関整備士の合格者数等

以上のとおり、事務局から報告・説明がなされ、議長が全体を通して質問等の確認を行ったところ質問者もなく、全議事を終了した。